

「物語」はどう作られるのか 虚構と現実のはざままで

私たちは大小の物語の中に生きています。それは一体、だれがどんな意図で作り出したものなのか。それとも人間の行為やコミュニケーションは、自ずと物語を作り出さずにはいられない性質を持っているのだろうか。それを4人の話者によって明らかにしていこうと思う。人類の進化の中で物語はいつ現れたのか。歴史という壮大な物語はどう作られるのか。作家の頭に物語はどう生まれるのか。そして、漫画という世界に物語はどう表現されるのか。対話の中に人間のおかしな知性が浮かび上がってくることを期待している。

2018年

9月16日〔日〕 13時から17時10分

上七軒歌舞練場

参加無料

Kamishichiken Kabukai

T.075.212.1854

京都市上京区今出川通七本松西入ル真盛町742

主催・公益財団法人ひと・健康・未来研究財団

<http://www.jnhf.or.jp>

後援・京都市・京都市教育委員会・京都新聞



山極 寿一／公益財団法人ひと・健康・未来研究財団理事／京都大学総長
「人類に現れた『物語』を作る能力」

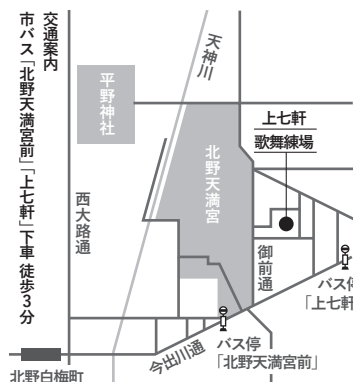
藤原 辰史／京都大学人文科学研究所 准教授

「歴史と物語のあいだーナチスが作った『歴史』を手がかりに」

いしい しんじ／作家
「ものがたりの『はじまり』、ものがたりの『おわり』」

竹宮 恵子／京都精華大学大学院教授／漫画家

「物語はだれのもの？ー私の物語はあなたの物語になる」



交通案内
市バス「北野天満宮前」「上七軒」下車徒歩3分

参加申込・タイトルに「第20回シンポジウム申し込み」と明記の上、氏名(ふりがな)、連絡先(ファックス番号またはEメールアドレス)を添えて左記までお申し込みください。
電話・ファックス・Eメールいずれの方法でも結構です。
申込先・公益財団法人ひと・健康・未来研究財団事務局 (担当: 森田直子)

TEL&FAX: 075-212-1854 hikokenkoumirai@jnhf.or.jp